

看護政策論	—	1年後期	1単位（15時間）	選択
担当：南谷 志野・田中 慎吾				
対応するディプロマポリシー（DP） ・多職種・多機関と協働・調整できる能力を有している。（CNS・認定看護管理者コース）				

授業目的及び到達目標

【授業目的】

看護の質向上に関する制度と政策的な活動を学修し、看護職者が政策決定過程に関わる意義を理解する。さらに現状から看護政策上の課題を探究する。

【到達目標】

1. 看護を取り巻く政策の動向と課題を理解する。
2. 政策決定への過程を理解し、政策提言に向けた方略を考察できる。
3. 看護に関する制度や法律を踏まえ、看護政策の視点から課題を提示できる。

授業内容及び計画

回数	内容	担当者
1	基礎知識の確認（ 政策とは何か、 政治過程とは何か）、看護職者と政策（ 看護職者の政治的発達、 看護職者の社会的責務）	南谷 志野
2	政策決定過程における看護職者の活動 国政と地方政治：国会議員の活動、厚生労働省および地方自治体における看護政策に関する歴史的背景と看護職の活動	南谷 志野
3	政策決定過程における看護職者の活動 関連団体：日本看護協会等の設立と活動の実際	南谷 志野
4	政策決定過程における看護職者の活動 研究成果：政策研究の実際と課題	南谷 志野
5	看護政策に関する教育（看護基礎教育・看護継続教育）	田中 慎吾
6	「看護を取り巻く政策」に関する政策決定過程と課題	南谷 志野
7	「看護を取り巻く政策」に関する政策決定過程と課題：発表・討議	南谷 志野
8	「看護を取り巻く政策」に関する政策決定過程と課題：発表・討議	南谷 志野

授業方法

第1-6回：講義・討議

毎回、講義内で論点を提示し、教員・学生双方向でディスカッションを行う

第7-8回：プレゼンテーション・討議

基本的にオンラインで実施するが、学生の希望によっては対面開催

時間外学習

各界のテーマに関連する参考図書やサイトを活用して、予習や論点に関する討議の準備をする。（各回3時間程度、計24時間）

第7-8回発表：「看護を取り巻く政策について関心のあるテーマ」を一つ取り上げ、その政策決定過程についてまとめる。発表資料はPowerPointで作成し、発表前日までに教員および受講生全員に配信する。（6時間程度）

教科書

特に指定なし

参考図書

「看護サービス管理」，第5版，小池智子，松浦正子，中西睦子編，医学書院
，N70/N39/5th，9784260036610
「看護職者のための政策過程入門」，第2版，見藤隆子他執筆，日本看護協会出版会
，N60/Mi62/2nd，9784818020511
「ヘルスケアシステム論：ヘルスケアサービス提供のための制度・政策」（看護管理学習テキスト，第1巻），第3版 2023年版，増野園恵編，井部俊子監修，日本看護協会出版会
，N70/Ka54/1，9784818025912

評価方法

プレゼンテーション（60％）、受講態度（40％）

フィードバック

講義中の討議や学生が行うプレゼンテーションの場においてフィードバックする。

その他

認定看護管理者コース必修